

YKK

AP

組立・施工説明書

No. XAAAA-K20-534B1 01

'20-4月発行

かんたん

ドアリモ

浴室ドア

ドア

半外付枠

ガラスタイプ

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は、「かんたん ドアリモ 浴室ドア ドア 半外付枠 ガラスタイプ」の組み立て、施工について説明しています。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず組み立て、施工される方にお渡しください。お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。

本書内の表記

- 商品の組み立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の組み立て、施工を行ってください。

警告／注意／お願い

表 記	意 味
⚠ 警 告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
⚠ 注 意	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
お 願 い	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要のない程度の傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

その他の表記

表 記	意 味
📌 ご注意	作業上の注意していただきたい内容を示しています。
🔍 Check	確認していただきたい内容を示しています。
🔧 シーリング	必ずシーリングを行っていただきたい箇所を示しています。

安全にお取り扱いいただくために

⚠ 注 意

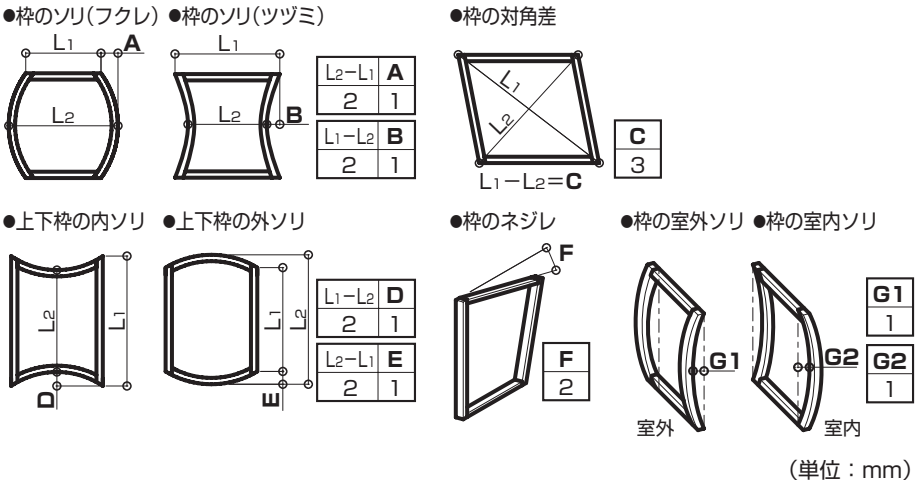
- 施工は、所定のねじを使用し、最後まで締め付けてください。締め付け不良は、漏水や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 本説明書記載以外の組み立て、加工、施工など、改造を行わないでください。性能に影響を及ぼすおそれがあります。
- 商品周辺の防水処理は必ず行ってください。
- 取り付け開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれないことを確認してください。
- 取り付け開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。
- シーリング材は防カビ入りを使用してください。
- 電動ドライバー、エアドライバーを使用する際は、締め付け過ぎると、ねじが空回りすおそれがあります。
- 電動ドライバー・エアドライバーを使用する際は、適正トルクでねじ留めしてください。締め付けトルクは以下を目安に設定してください。
2.0～2.5N・m (20～25k g f・cm)

お 願 い

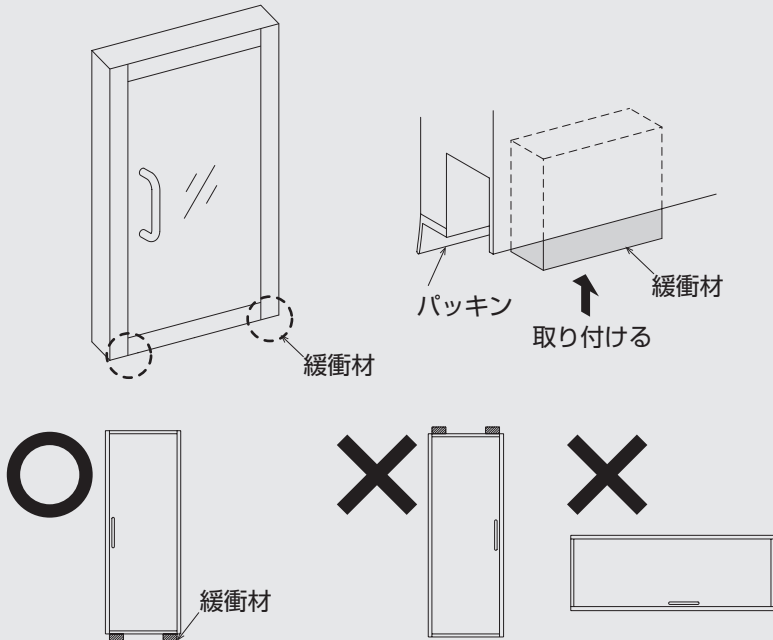
- 設置完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。調整不良は操作不良や異常音の原因になります。
- 障子に照明などの熱源を近づけないでください。面材や部品などが変形する場合があります。

お 願 い

- 枠取り付け精度について
枠取り付け精度が下記寸法以下になっていることを確認してください。下記寸法を超えると、障子の脱落のおそれや水密性が悪くなります。



- 作業を行う際は、作業に適した服装で、保護具（保護帽、安全帯、眼・耳・手・足の保護具）を着用し、安全に作業を行ってください。
- 作業場所の整理整頓を行うとともに、安全確保を行ってください。
- 商品表面にキズがつかないように、取り扱いには十分注意してください。キズがつくと、商品の腐食につながるおそれがあります。
- 清掃が必要な場合は、中性洗剤溶液(1～2%の水溶液)を使用してください。酸・アルカリ・塩素系の洗剤液を使用すると、商品の腐食につながるおそれがあります。
- ドアの下部にはパッキンが付いています。パッキンの損傷防止のため、はずしたドアは、下部に緩衝材を取り付け、たて置きしてください。



同梱一覧

番 号	①	②	③	④
姿 図				
品 名	ハンドル	ラッチ受けカバー	レバーガイド	ラッチスペーサー
品 番	5K-14407	2K-32692	2K-33705	2K-32693
個 数	1セット	2	1	2
備考	片開きタイプ	親扉に同梱	親扉に同梱	枠に同梱
	親子タイプ	親扉に同梱	親扉・子扉に同梱	子扉に同梱

番 号	⑤	⑥	⑦	⑧
姿 図				
品 名	小トラスタッピンねじ (φ4×35)	皿木ねじ (φ3.8×40)	丸皿木ねじ (φ3.5×20)	ねじり釘
品 番	BM-4035G	WF-3840	WO-3520D6	K-6606A
個 数	8	8	16	12
備考	枠組み立て用	たて枠取り付け用	額縁取り付け用	枠取り付け用
	枠に同梱			

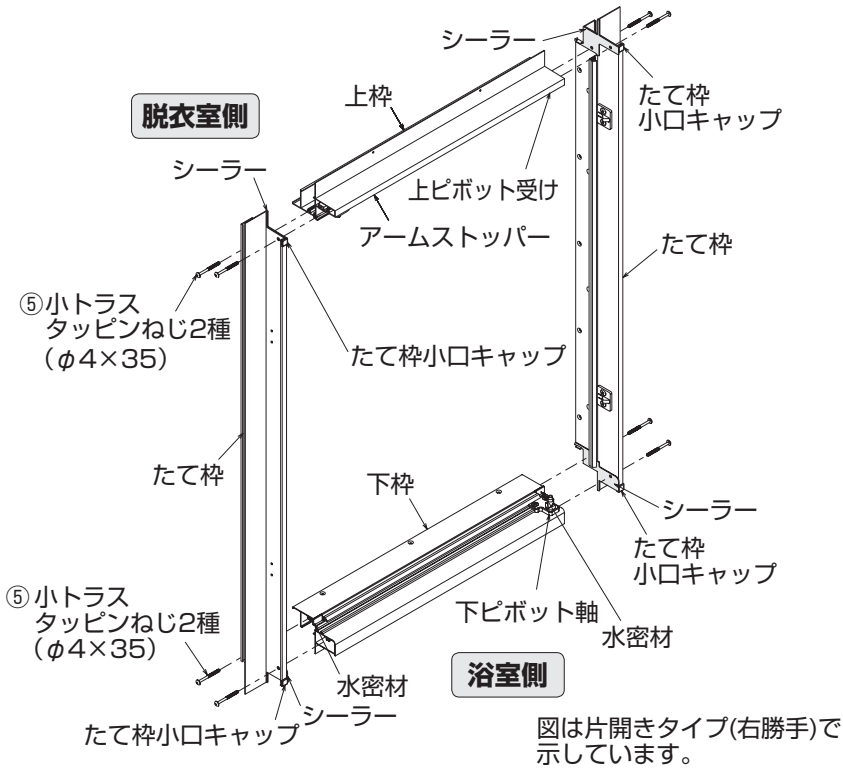
枠の組み立て

注意

- シーラーの位置ずれ・折れ曲がりがないことを確認してください。

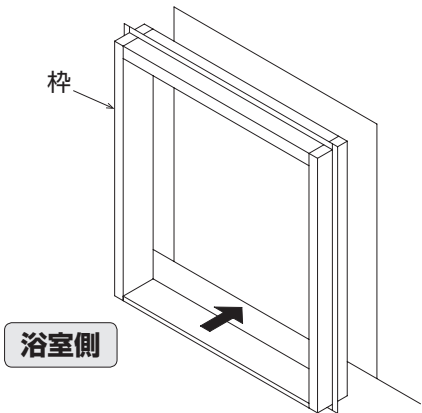


1. 枠をねじで組み立ててください。

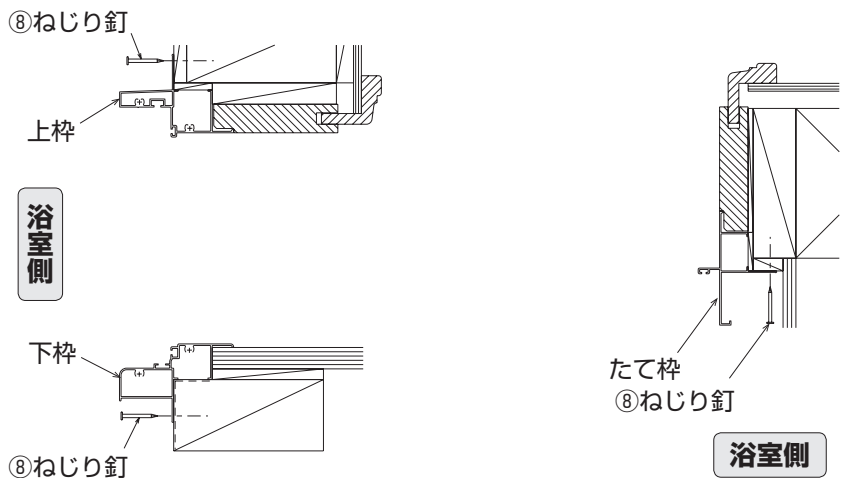


枠の取り付け

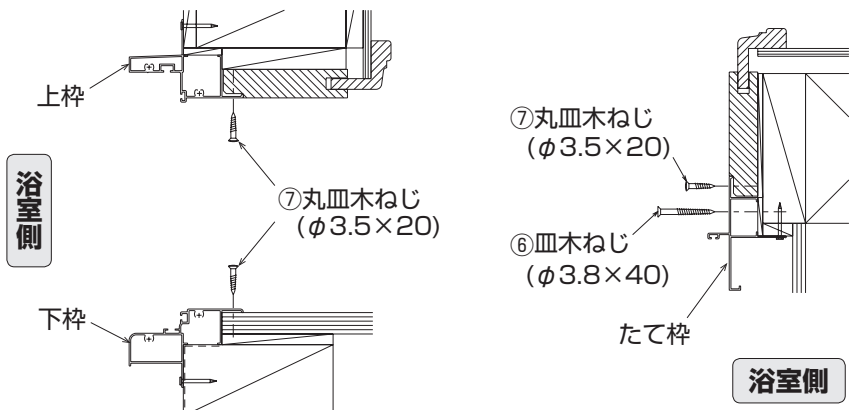
1. 開口部に枠をはめ込み、水平・垂直・対角寸法を確認してください。
 (ー2ー「枠の取り付け精度について」参照)
 2. 枠の左右出入のすき間を、スペーサーで調整してください。



3. 枠の浴室側をねじり釘で固定してください。



4. たて枠の見込み面をねじで固定してください。
 5. 枠のアングル部をねじで固定してください。

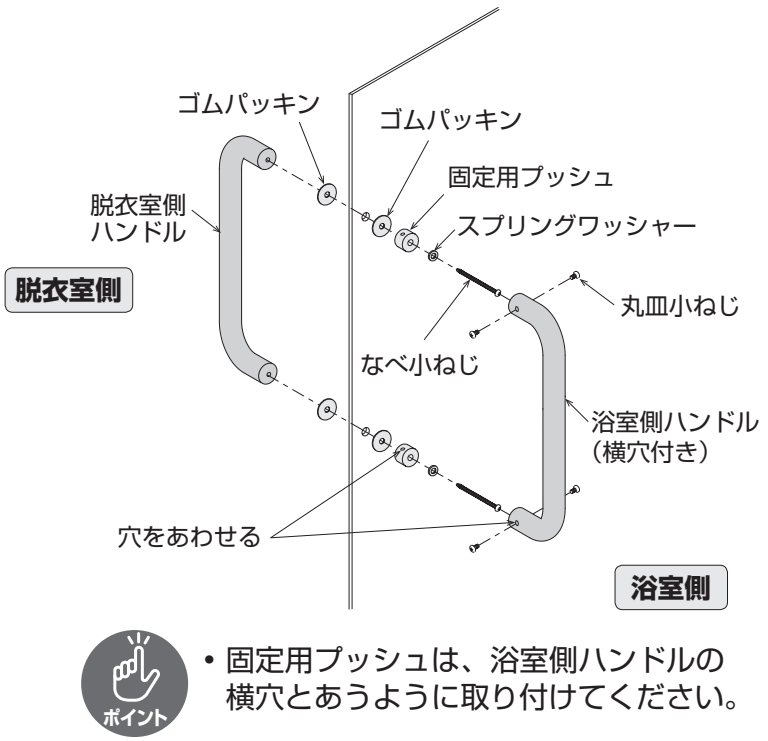


ハンドルの取り付け



- ・ゴムパッキンは必ず入れてください。
 ガラス割れの原因になります。

1. 脱衣室側ハンドルをねじで取り付けてください。
 2. 浴室側ハンドルをねじで取り付けてください。



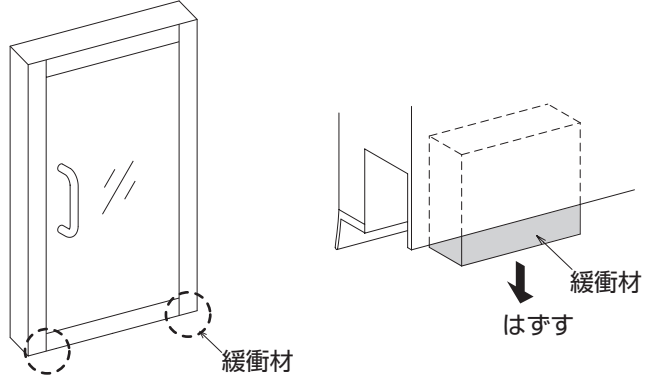
- ・固定用プッシュは、浴室側ハンドルの横穴とあうように取り付けてください。

ドアの吊込み

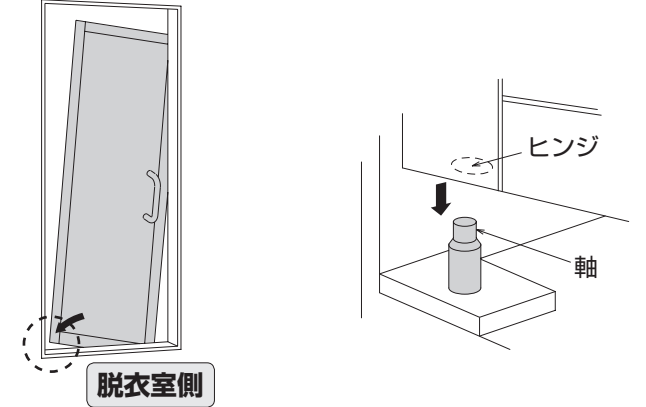


- ・親子タイプの場合、子扉から吊込みを行ってください。
 ・ドアの重量は約30kgあります。
 取り扱いには相応の人数で行ってください。
 ・レバーガイドはドアの吊込み、調整後、捨ててください。

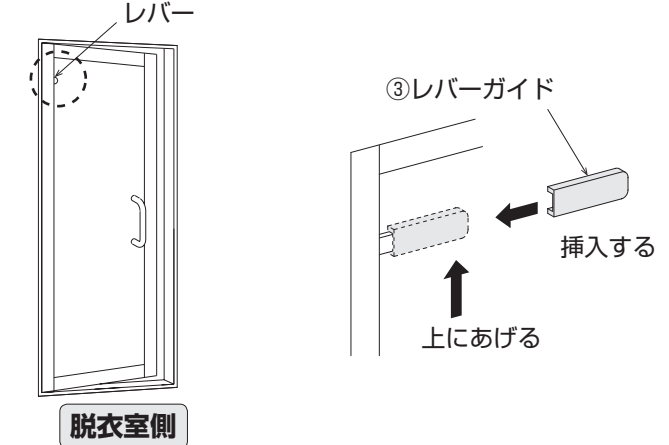
1. ドアの下框の両端にはめこんである緩衝材を取りはずしてください。



2. ドアの下ヒンジを下枠の軸にはめ込んでください。



3. 脱衣室側から吊元上部のレバーにレバーガイドを挿入してください。
 4. レバーガイドを上にあげて軸受けにはめこんでください。



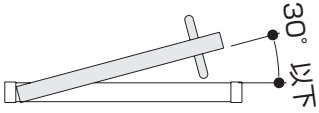
5. レバーガイドをレバーから取りはずしてください。



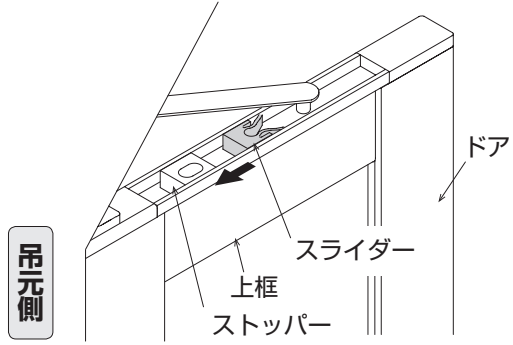
- ・レバーガイドを挿入したままにしないでください。
 ドアがはずれるおそれがあります。

ドアの吊込み (つづき)

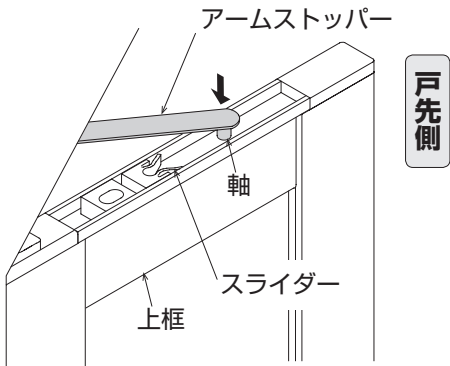
6. ドアを30° 以下に開いた状態にしてください。



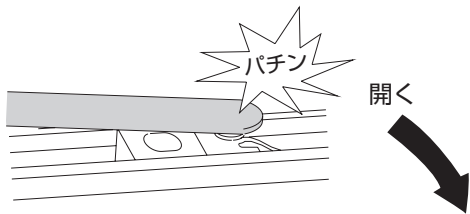
7. 上框内にあるスライダーをドアの吊元側へ寄せてください。



8. アームストッパーの軸を、スライダーから戸先側の範囲内で上框に挿入してください。



9. ドアをパチンと音がするまで開き、アームストッパーの軸をスライダーに連結してください。



10. ドアの開閉確認をしてください。

11. 親子タイプの場合、同様の手順で親扉を吊込んでください。

調整

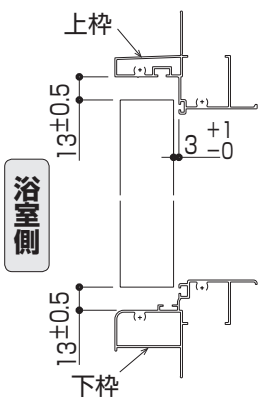


調整はあくまでも補助的なもので、調整量には限界があります。

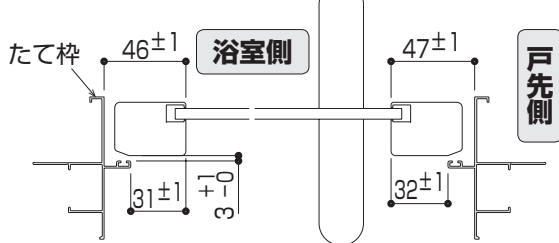
ドアと枠のチリ寸法の調整

1. ドアと枠のチリ寸法を確認してください。

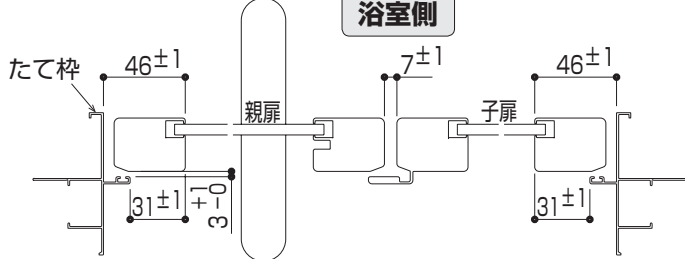
【確認箇所】 幅方向……両端・中央 (3箇所)
高さ方向…上下・中央 (3箇所)



《片開きタイプ》



《親子タイプ》

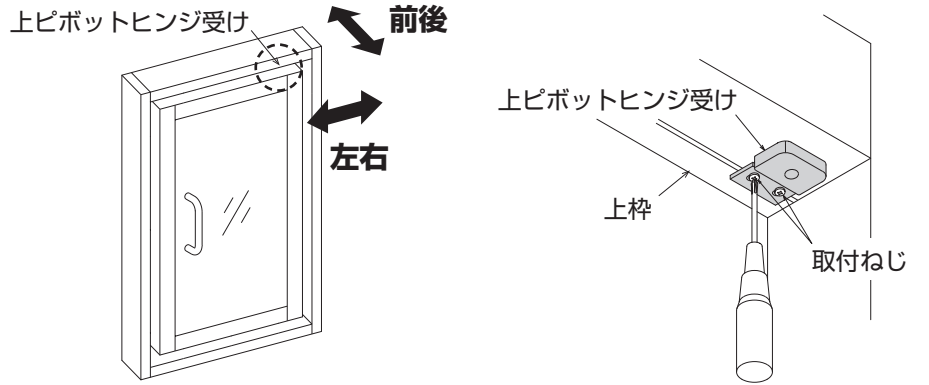


ドアと枠のチリ寸法が基準外の場合

1. ドアを取りはずしてください。(－9－参照)

2. 上ピボットヒンジ受けの取付ねじ (2本) をゆるめてください。

3. 上ピボットヒンジ受けの位置を前後・左右方向に調整してください。



4. ゆるめたねじをすべて締め付けてください。

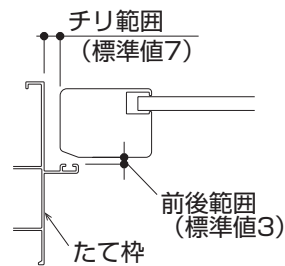
5. ドアを吊込んでください。(－4－参照)

6. ドアの開閉確認をしてください。

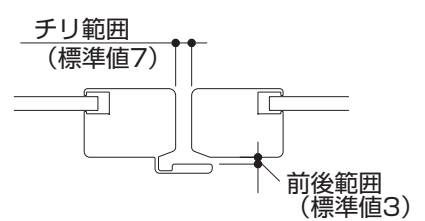
ラッチ受けの調整

1. ドアと枠のチリを確認してください。

《片開きタイプ》



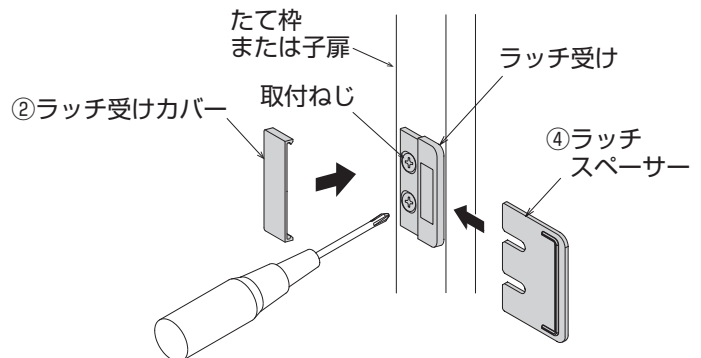
《親子タイプ》



チリ範囲が 8mm 以上の場合

1. ラッチ受けの取付ねじ (2本) をゆるめてください。

2. ラッチ受けスペーサーを差し込み、調整してください。



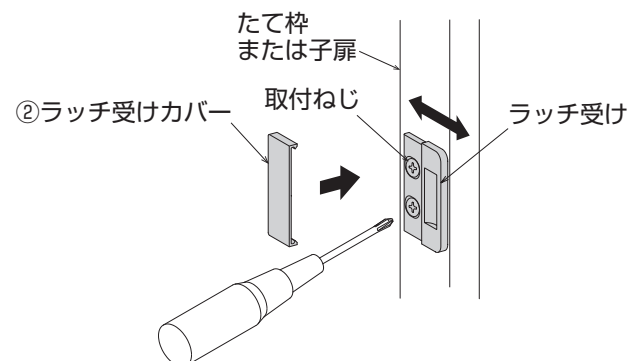
3. ゆるめたねじをすべて締め付けてください。

4. ラッチ受けカバーを取り付けてください。

前後範囲が 4mm 以上の場合

1. ラッチ受けの取付ねじ (2本) をゆるめてください。

2. ラッチ受けを前後方向に調整してください。



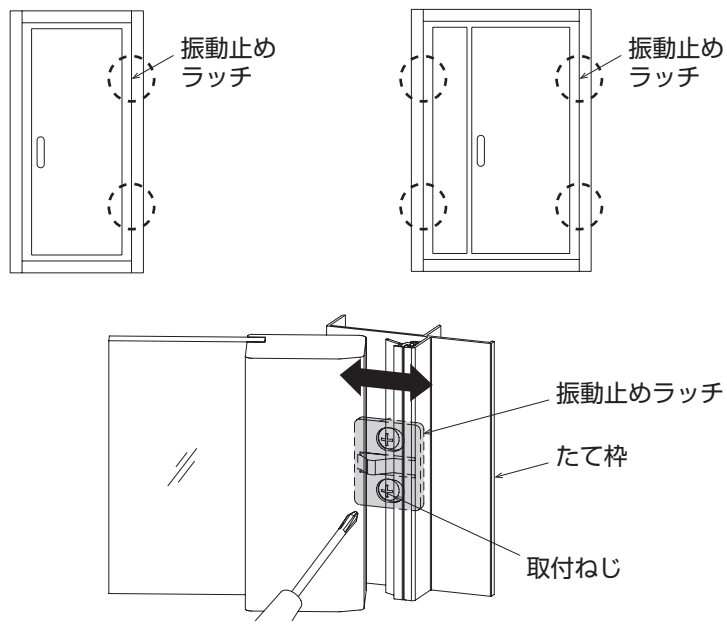
3. ゆるめたねじをすべて締め付けてください。

4. ラッチ受けカバーを取り付けてください。

5. 吊元たて枠の振動止めラッチの取付ねじ（2本）をゆるめてください。
6. 振動止めラッチを前後方向に調整してください。

《片開きタイプ》

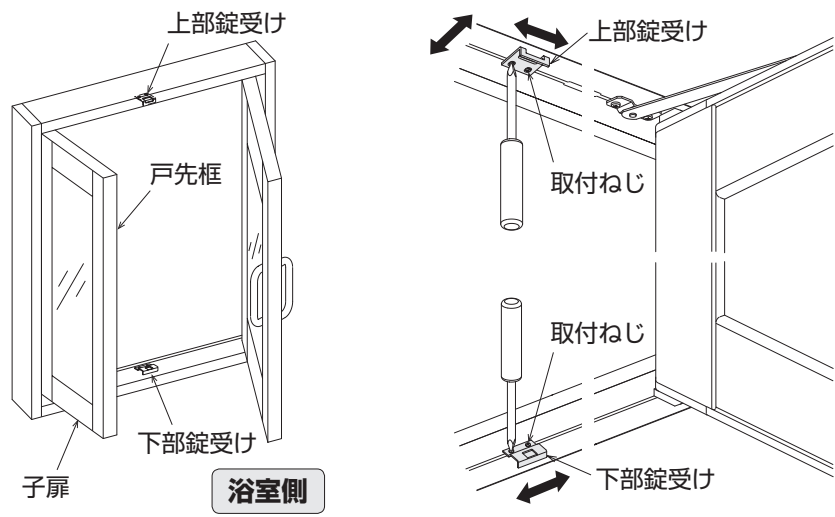
《親子タイプ》



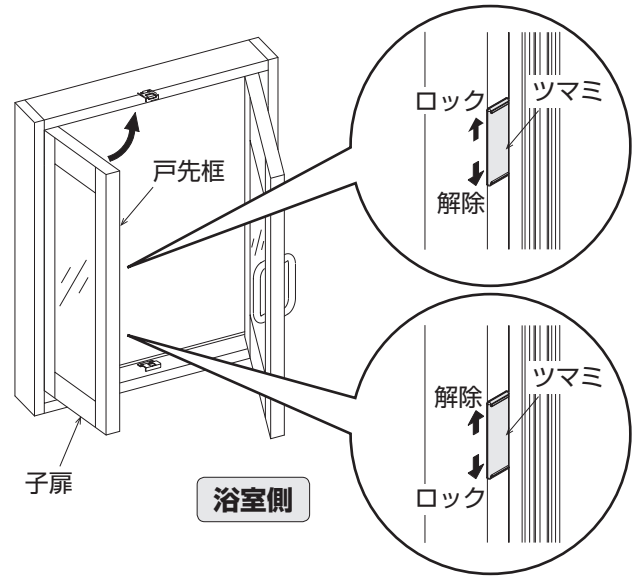
7. ゆるめたねじをすべて締め付けてください。

錠受けの調整（親子タイプの場合）

1. 錠受けの取付ねじ（4本）をゆるめてください。
2. 子扉戸先の錠位置にあわせて、上部錠受けを前後左右方向に調整してください。
3. 子扉戸先の錠位置にあわせて、下部錠受けを左右方向に調整してください。



4. ゆるめたねじをすべて締め付けてください。
5. 子扉を閉じて、ロック動作確認をしてください。

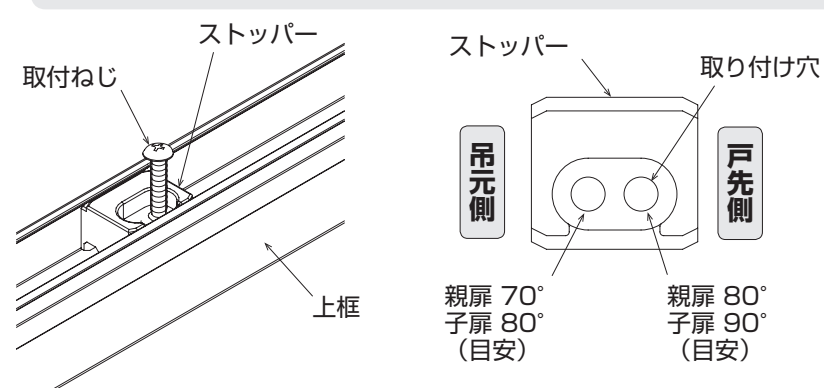


開き角度の調整

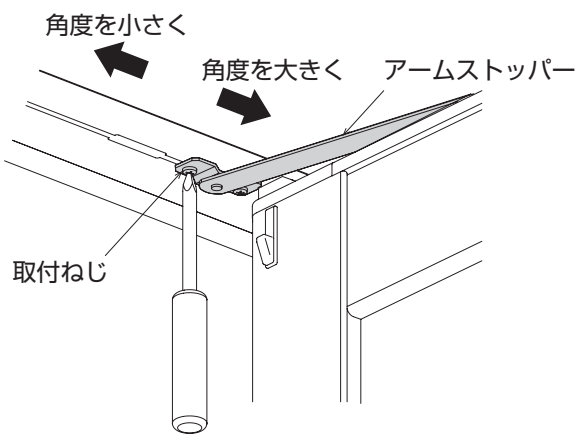
1. 上框内のストッパーの取付ねじ（1本）をはずしてください。
2. 取り付け穴位置を変更して、ストッパーをねじで取り付けてください。



- 出荷時の開き角度の初期設定は、親扉約70°、子扉約80°の位置にしています。



3. アームストッパーの取付ねじ（2本）をゆるめてください。
4. アームストッパーの固定位置をずらし、開き角度を調整してください。



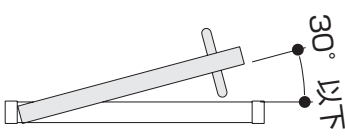
5. ゆるめたねじをすべて締め付けてください。

ドアの取りはずし（調整で必要な場合）

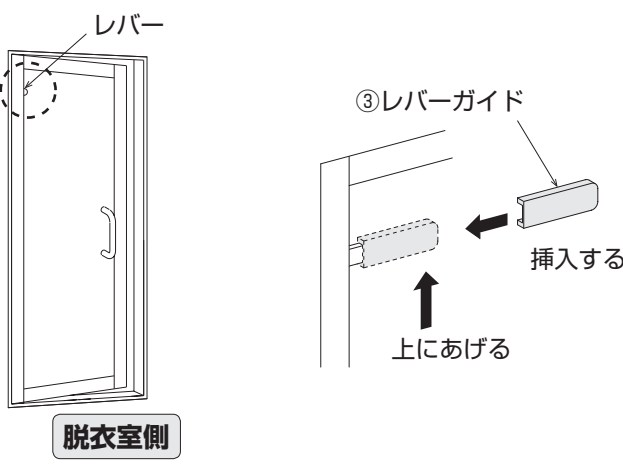


- ドアを持ちながら、取りはずし作業を行ってください。
軸とアームストッパーをはずすとドアが倒れてきます。

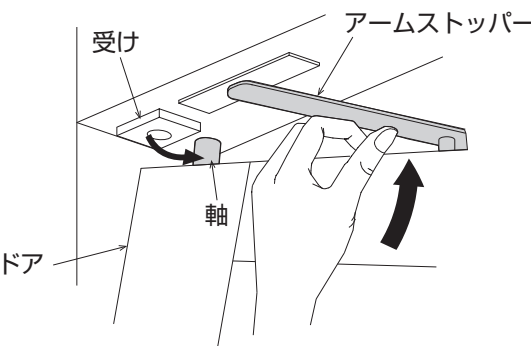
1. ドアを30°以下に開いた状態にしてください。



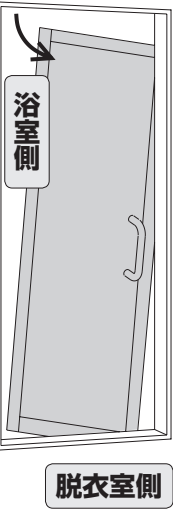
2. 脱衣室側から吊元側上部のレバーにレバーガイドを挿入してください。
3. ドアを持ちながら、レバーガイドを上げて、軸を枠からはずしてください。



4. ドアを持ちながら、アームストッパーを上げて、軸を受けからはずしてください。



5. ドアを持ちながら、浴室側へ倒し、持ち上げて取りはずしてください。



脱衣室側